



# 愛媛県報

発行 愛媛県

平成26年5月12日月曜日 第2569号外1

◇ 目 次 ◇

人事委員会公告

平成26年度愛媛県職員採用候補者（上級）試験公告.....（人事委員会事務局）..... 1

人事委員会公告

○愛媛県人事委員会公告第3号

平成26年度愛媛県職員採用候補者（上級）試験公告

平成26年5月12日

愛媛県人事委員会

〒 790 - 8570 松山市一番町四丁目4番地2 愛媛県庁内  
電話（089）912 - 2826  
職員採用情報ホームページ <http://www.pref.ehime.jp/employment/>

第1次試験日 平成26年6月22日（日）

受付期間 平成26年5月13日（火）～6月2日（月）

〔持 参〕 午前8時30分～午後5時15分（土曜日及び日曜日を除く。）

〔郵 送〕 6月2日（月）までの消印有効

〔インターネット〕 5月13日（火）午前8時30分～5月26日（月）午後5時15分

試験会場 松山会場 東京会場 大阪会場

1 試験区分、採用予定人員及び職務内容

試験は、次の試験区分ごとに行いますが、このうち希望するいずれか一つについて受験の申込みができます。

なお、申込み後の試験区分の変更はできません。

試験区分	採用予定人員	職務内容
行政事務	45人程度	知事部局又は公営企業管理局等の本庁又は地方機関に勤務し、一般行政事務に従事します。
学校事務	21人程度	教育委員会事務局の本庁若しくは地方機関、県立学校又は公立小・中学校に勤務し、学校等に関する事務に従事します。
警察事務	4人程度	警察本部又は警察署に勤務し、警察事務に従事します。
警察事務 （情報）	1人程度	警察本部又は警察署に勤務し、その専門的知識を生かして警察事務に従事します。
総合土木	14人程度	知事部局又は公営企業管理局の本庁又は地方機関に勤務し、道路、河川、砂防、港湾、都市計画、土地改良、農村環境基盤整備等に関する計画、設計、施工管理等の業務に従事します。
建築	1人程度	知事部局の本庁又は地方機関に勤務し、建築・住宅等に関する計画、指導、建築設計、施工管理等の業務に従事します。
農業	5人程度	知事部局の本庁又は地方機関に勤務し、農業の振興、農業技術・農業経営の普及指導、農産物のブランド化・販売促進、農業に関する試験研究等の業務に従事します。
林業	4人程度	知事部局の本庁又は地方機関に勤務し、林業の振興、林業技術・林業経営の普及指導、林産物のブランド化・販売促進、森林整備の推進、治山林道事業、林業に関する試験研究等の業務に従事します。
水産	1人程度	知事部局の本庁又は地方機関に勤務し、水産業の振興、水産技術・水産経営の普及指導、水産物のブランド化・販売促進、水産に関する試験研究等の業務に従事します。
電気・電子	1人程度	知事部局又は公営企業管理局の本庁又は地方機関に勤務し、発電施設等の固有施設的设计・施工・維持管理、情報通信等に関する試験研究等の業務に従事します。
化学	1人程度	知事部局の本庁又は地方機関に勤務し、公害防止、原子力安全対策、工業技術・環境に関する試験研究等の業務に従事します。
薬剤師	7人程度	知事部局又は公営企業管理局の本庁又は地方機関に勤務し、薬事・医薬品製造・食品衛生等に関する指導、医薬品の調剤・製剤、衛生・環境に関する試験研究等の業務に従事します。

心理判定員	1人程度	知事部局の本庁又は児童相談所等の地方機関に勤務し、児童、保護者等や障害者に対するカウンセリング、心理療法その他の相談、指導の業務に従事します。
児童自立支援専門員	2人程度	知事部局の本庁又はえひめ学園等の地方機関に勤務し、児童が健全な社会生活を営むための自立支援や学習指導等の業務に従事します。
保健師	3人程度	知事部局の本庁又は保健所等の地方機関に勤務し、地域保健福祉に関する業務に従事します。

2 受験資格

(1) 次のいずれかに該当する者

ア 昭和55年4月2日から平成5年4月1日（保健師については、平成6年4月1日）までに生まれた者

イ 平成5年4月2日以降に生まれた者で、学校教育法（昭和22年法律第26号）による大学（短期大学を除く。）若しくはこれと同等と人事委員会が認めるもの（以下「大学等」という。）を卒業した者又は大学等を平成27年3月末日までに卒業する見込みの者

(2) 日本の国籍を有する者（保健師は除く。）

(3) 地方公務員法（昭和25年法律第261号）第16条各号のいずれにも該当しない者

(4) 薬剤師、心理判定員、児童自立支援専門員及び保健師については、次に該当する者

試験区分	受 験 資 格
薬 剤 師	薬剤師の免許を有する者又は平成27年5月末日までにこの免許を取得する見込みの者
心理判定員	学校教育法による大学（短期大学を除く。）において、心理学を専修する学科若しくはこれに相当する課程を修めて卒業した者（平成27年3月末日までに卒業する見込みの者を含む。）又はこれに準ずる資格を有すると人事委員会が認める者
児童自立支援専門員	児童自立支援専門員の資格を有する者又は平成27年3月末日までにこの資格を取得する見込みの者
保 健 師	保健師の免許を有する者又は平成27年4月末日までにこの免許を取得する見込みの者

3 試験の日時、受験地、試験会場及び合格発表

区 分	日 時	受験地	試 験 会 場	試 験 区 分	合 格 発 表
第 1 次 試 験	<p>平成26年 6月22日 （日曜日） 午前9時～午後3時 午前 教養試験 午後 専門試験</p> <p>（受付時間） 午前8時～午前8時45分 遅刻した場合は受験できません。</p>	松山	<p>松山東高等学校 （松山市持田町二丁目2番12号）</p>	行政事務 学校事務 警察事務	7月上旬 第1次試験当日にお知らせします。
			<p>いずれかを受験票で指定します。 ・松山東高等学校 （松山市持田町二丁目2番12号） ・松山南高等学校 （松山市末広町11番地1）</p>	上記以外	
		東京	<p>中央大学理工学部 （東京都文京区春日一丁目13番27号）</p>	全試験区分	
		大阪	<p>貸し会議室大阪研修センター江坂 （大阪府吹田市江坂町一丁目13番41号 S Rビル江坂5F）</p>	全試験区分	
<p>受験地は松山、東京、大阪のいずれかを希望できます。                      受験地が松山で、行政事務・学校事務・警察事務以外の方は、試験会場を受験票で指定します。                      試験会場が松山東高等学校の受験者は、試験当日、上履き（スリッパなど）・下履き入れ（ビニール袋など）を必ず持参してください。</p>					
第 2 次 試 験	7月下旬に松山市内で実施予定です。 詳細は、第1次試験合格者に通知します。				8月中旬

合格発表は、合格者の受験番号を愛媛県庁前掲示板に掲示するほか、愛媛県職員採用情報ホームページ（以下「ホームページ」という。）にも掲載します。

また、合格者には書面で通知します。

## 4 試験の方法等

(1) 試験は、第1次試験及び第2次試験とし、次のとおり行います。

なお、第2次試験は、第1次試験合格者に対して行います。

区分	試験・検査種目	配点	試験の内容
第1次試験	教養試験	50点	大学卒業程度の一般的知識及び知能について、筆記試験を行います。(択一式50題、解答時間2時間30分)
	専門試験	40点	各試験区分に応じて大学卒業程度の専門的知識及び技能について、筆記試験を行います。(択一式40題、解答時間2時間) なお、試験の出題分野は、おおむね別表のとおりです。
第2次試験	口述試験	290点	人物について総合的に評定するため、個別面接及び集団討論を行います。
	作文試験	50点	識見、思考力、表現力等について、作文試験を行います。(課題1題、解答時間1時間)
	適性検査	-	職務遂行に必要な適性について、検査を行います。

(2) 第1次試験合格者は、教養試験と専門試験の合計得点の高い順に決定します。ただし、教養試験、専門試験のうち、一定の基準に達しない種目がある場合には、合計得点にかかわらず不合格となります。

(3) 最終合格者は、第1次試験の得点と第2次試験の得点を合計した総合得点の高い順に決定します。ただし、第2次試験の各試験種目、検査種目のうち、一定の基準に達しない種目がある場合には、総合得点にかかわらず不合格となります。

(4) 教養及び専門試験の例題と前年度に出題した集団討論及び作文試験の課題をホームページに掲載しています。

また、愛媛県人事委員会事務局等において閲覧することもできます。

## 5 受験手続

(1) 郵送又は持参による申込み

申込用紙の入手方法	ダウンロードする場合	下記からダウンロードして、印刷して使用してください。 (申請書等電子配布サービス) <a href="http://www.pref.ehime.jp/sinsei/title/top.html">http://www.pref.ehime.jp/sinsei/title/top.html</a>
	郵便により交付を請求する場合	封筒の表に「上級請求」と朱書し、宛先明記の返信用封筒(A4判用/角型2号、120円切手貼付)を同封のうえ、愛媛県人事委員会事務局へ請求してください。
	直接入手する場合	愛媛県人事委員会事務局、愛媛県地方局総務県民課(東予、中予及び南予)及び支局総務県民室(今治及び八幡浜)、愛媛県東京事務所、愛媛県大阪事務所等で交付します。
申込方法	郵送で申し込む場合	申込書及び受験票に必要事項を記入して、受験票に52円切手を貼ってください。封筒の表に「上級申込み」と朱書し、申込書及び受験票を封入し、簡易書留郵便により愛媛県人事委員会事務局(〒790-8570 松山市一番町四丁目4番地2)へ送付してください。簡易書留郵便によらない方法での事故については、一切責任を負いません。
	窓口で直接申し込む場合	申込書及び受験票に必要事項を記入して、愛媛県人事委員会事務局へ持参してください。
受験票の交付	郵送で申し込む場合	6月3日(火)以降に受験票を郵送します。受験票が届いたら、必ず最近6箇月以内に撮影した写真(上半身、脱帽、正面向き、縦4.5cm、横3.5cm)を貼って、試験当日持参してください。 受験票が6月16日(月)までに手元に届かない場合は、愛媛県人事委員会事務局へ問い合わせてください。
	窓口で直接申し込む場合	受付後、その場で受験票を交付します。ただし、受験地が松山で、行政事務・学校事務・警察事務以外の方は、試験会場を指定し、6月3日(火)以降に郵送します。交付された受験票には、郵送で申し込む場合と同様に、必ず写真を貼って、試験当日持参してください。

(2) インターネットによる申込み

愛媛県簡易申請システムの手続案内を確認してください。

(愛媛県簡易申請システム) <http://www.shinsei-ehime.lg.jp/>

## 6 合格から採用まで

(1) この試験の最終合格者は、愛媛県職員採用候補者として、試験区分ごとに作成する採用候補者名簿に記載されます。

採用候補者名簿は、原則として、平成27年4月以降の採用に対するもので、その有効期間は、この名簿に記載された日(合格通知書に記載)から1年間です。

(2) 採用は、前記採用候補者名簿に記載された者のうちから任命権者(知事、公営企業管理者、教育委員会、警察本部長等)がそれぞれ選考を行い、決定します。したがって、採用候補者名簿に記載された者が全て採用されるとは限りません。

(3) 薬剤師、心理判定員、児童自立支援専門員及び保健師については、所定の時期までに免許又は資格を取得しなかった場合は、採用されません。

(4) 日本の国籍を有しない者については、公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わる職以外の職に任用されます。

## 7 給与

初任給は、職員の給与に関する条例(昭和26年愛媛県条例第57号)等の規定により、原則として、次のとおり支給され、このほか該当

者に対しては、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当等が支給されます。

試 験 区 分	現 行 給 料 月 額
行政事務、学校事務、警察事務、警察事務（情報）、総合土木、建築、農業、林業、水産、電気・電子、化学、心理判定員、児童自立支援専門員	行政職給料表 1 級27号給 176,355円
薬剤師（4年制課程卒業）	医療職給料表(□) 2 級 3 号給 182,180円
薬剤師（6年制課程卒業）	医療職給料表(□) 2 級17号級 204,877円
保健師	医療職給料表(□) 2 級13号給 204,776円

学歴や職歴などに応じて、一定の基準により加算される場合があります。

8 試験結果の開示

この試験の結果については、愛媛県個人情報保護条例（平成13年愛媛県条例第41号）第27条第1項の規定に基づき、口頭により開示を請求することができます。開示を請求する場合は、受験者本人が、本人であることを確認できる顔写真付きの書類（学生証、運転免許証等）を持参のうえ、午前8時30分（合格発表当日のみ、午後1時）から午後5時15分までの間に、愛媛県人事委員会事務局へ直接お越しください。（ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受付できません。）

なお、電話、はがき等による開示の請求はできませんので、注意してください。

開示請求できる人	開 示 内 容	開示期間	開 示 場 所
第1次試験不合格者	第1次試験の試験種目別得点、合計得点及び順位（ただし、一定の基準に達しない試験種目がある者については、順位に代えて当該試験種目名）	第1次試験合格発表の日から1月間	愛媛県人事委員会事務局
第2次試験受験者	第1次試験の試験種目別得点、合計得点及び順位並びに第2次試験の試験種目別得点、総合得点及び総合順位（ただし、第2次試験で一定の基準に達しない試験種目又は検査種目がある者については、総合順位に代えて当該試験種目名又は検査種目名）	第2次試験合格発表の日から1月間	

別表（4関係）

専 門 試 験 の 出 題 分 野

試 験 区 分	出 題 分 野
行政事務 学校事務 警察事務	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、経営学、社会政策、国際関係
警察事務 （情報）	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、経済学、数学、物理、電子工学、情報・通信工学、情報処理論、コンピューターネットワーク
総合土木	数学、物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、都市計画、土木計画、農業水利、土地改良、農業造構、材料・施工
建 築	数学、物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工
農 業	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥科学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般
林 業	森林政策、森林経営学、造林学（森林生態学、森林保護学を含む）、林業工学、林産一般、砂防工学
水 産	水産事情、水産経済、水産法規、水産環境科学、水産生物学、水産資源学、漁業学、増養殖学、水産化学、水産利用学
電 気 ・ 電 子	数学、物理、電磁気学、電気回路、電気計測・制御、電気機器、電力工学、電子工学、情報・通信工学
化 学	数学、物理、物理化学、分析化学、無機化学、無機工業化学、有機化学、有機工業化学、化学工学
薬 剤 師	物理、化学、生物、衛生、薬理、薬剤、病態・薬物治療、法規・制度
心 理 判 定 員	一般心理学（心理学史、発達心理学、社会心理学を含む）、応用心理学（教育心理学、産業心理学、臨床心理学）、調査・研究法、統計学
児 童 自 立 支 援 専 門 員	社会福祉概論（社会保障を含む）、心理学概論（社会心理学を含む）、社会調査

保 健 師

公衆衛生看護学、疫学、保健統計学、保健医療福祉行政論